

川の水位上昇にご注意ください ～ダムからの放流量を増やして川をリフレッシュ～

独立行政法人水資源機構木津川ダム総合管理所の管理する名張川2ダム（青蓮寺ダム、室生ダム）では、梅雨や台風に備えて貯水位を下げる操作を行っており、この水位低下の操作を利用して、次のとおりダム下流の河川環境に配慮した放流（フラッシュ放流）を実施します。

なお、室生ダムのフラッシュ放流では、ゲート点検を兼ねて、洪水吐きゲート（堤頂に設置したゲート）からの放流を行う予定としています。

日 時：令和5年5月9日（火） 午前9：00～午後3：30
実施ダム：青蓮寺ダム、室生ダム

今回の放流は、ダムから流下させる水を一時的に増やし、石などに付着した泥や藻類等を剥離させるなど河床をリフレッシュすることで、河川に生息する魚などの生物にとって良好な環境へと改善を目指す取り組みです。

当日、ダム下流の河川では、ダムの放流により徐々に水位が上昇しますので、十分注意してください。また、住民の皆様への注意喚起より警報（放送又はサイレン）を鳴らすとともに河川巡視を行います。

取材にお越しの場合は事前に問い合わせ先まで、また当日の状況写真を希望される場合も問い合わせ先までご連絡ください。



令和5年4月27日

独立行政法人 水資源機構 木津川ダム総合管理所

発表記者クラブ

三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ（三重県）
名張市政記者クラブ
桜井市政記者クラブ

問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所 調整課長 梶谷（かじたに）
総務課長 長谷川（はせがわ）

住 所：三重県名張市下比奈知2811-2

電 話：0595（64）8961（代）

青蓮寺ダム・室生ダム・比奈知ダムにおける ダム下流河川環境に配慮した放流について

1. 目的

ダムからの放流による流水の増加によって攪乱を起こすことにより、石などに付着した泥や藻類等を剥離させ、河床をリフレッシュすることで、河川に生息する魚などの生物にとって良好な環境への改善を目指す目的で、フラッシュ放流という取り組みを行っています。

○ フラッシュ放流の実績

- ・ 比奈知ダム 平成 16 年度～（25回実施）
- ・ 室生ダム 平成 19 年度～（14回実施）
- ・ 青蓮寺ダム 平成 20 年度～（14回実施）

フラッシュ放流に合わせて、下流河川の流れや水質等について調査し、今後のダム下流河川環境に配慮したダム管理を行うための基礎資料を収集します。

また、各ダムにおいては、フラッシュ放流と同時に、ダム上流に堆積した土砂の一部をダム下流に置き、藻類の剥離効果を向上させる取り組みもあわせて行います。

2. フラッシュ放流の概要

①現況

青蓮寺ダム・室生ダム・比奈知ダムでは、洪水期が始まる6月16日までに、梅雨や台風に備えて洪水調節の容量を確保するため、洪水貯留準備水位まで貯水位を低下させる予定としています。今回のフラッシュ放流は、この水位低下操作の一環として行います。また、室生ダムにおいては、クレストゲート設備の点検をあわせて実施することを計画しており、当日はクレストゲートを利用してフラッシュ放流を実施する予定としています。

②実施予定日

日 時：令和5年5月9日（火）午前9時00分～午後3時30分

実施ダム：青蓮寺ダム（最大放流量：毎秒約30立方メートル）

室生ダム（最大放流量：毎秒約30立方メートル）

比奈知ダム（置き土のみ）

※ダムからの放流量を徐々に増やしていき、最大放流量は約2時間継続させます。

※フラッシュ放流予定日前後の気象条件等によっては、フラッシュ放流を中止する場合があります。

③室生ダムの洪水吐きゲートからの放流

今回は、洪水調節時に使用する堤頂に設置した洪水吐きゲートの点検放流の機会を活用したフラッシュ放流を行います。



④期待する効果

フラッシュ放流を実施する前は、石の表面が藻類等に覆われていますが、フラッシュ放流後は、それらが流され、石の表面が明瞭に確認できます。このように河川環境の改善効果を期待しています。



放流前



放流後

3. ダム下流河川の水位の上昇予測について

今回のフラッシュ放流によって、ダム下流の名張川では、次のとおり水位が上昇することが予想されますので、注意してください。なお、フラッシュ放流時は河川利用者の安全確保のため、河川巡視を行います。河川利用者の方には、河川から出ていただくことをお願いする場合がありますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

【5月9日（火）の午前11時から午後3時頃】

- ・青蓮寺川合流後の鍛冶町橋付近（上名張地点）：最大で約1.2m上昇
- ・青蓮寺川、宇陀川合流後の名張大橋付近（名張地点）：最大で約0.9m上昇
- ・宇陀川の赤目口橋付近(安部田地点)：最大で約0.7m上昇

4. 警報等の実施について

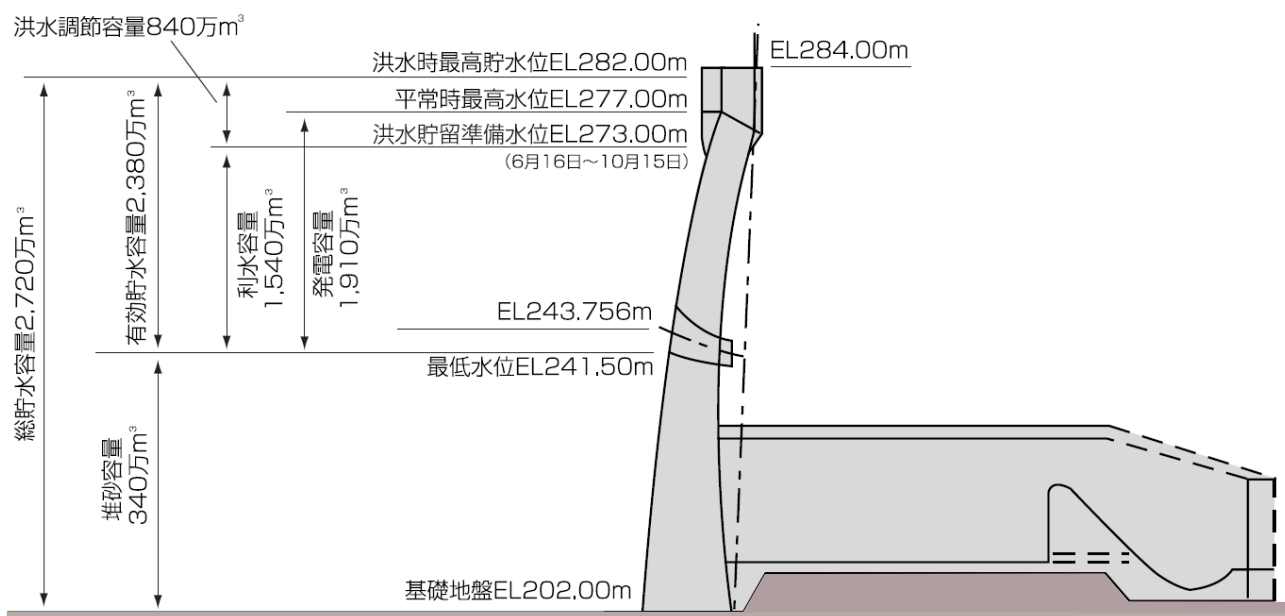
フラッシュ放流当日は、ダムからの放流量を徐々に増加させるため、安全面に配慮し放流警報（放送、サイレン又はサイレン疑似音を鳴らします。）を行います。

青蓮寺ダムの概要

【ダムの諸元】

ダム型式：アーチ式コンクリートダム
堤体積：約175千 m^3
堤高：82.0m
堤頂長：275.0m
流域面積：100.0 km^2
湛水面積：1.04 km^2
管理開始：昭和45年7月
所在地：三重県名張市

青蓮寺ダム貯水池容量配分図



室生ダムの概要

【ダムの諸元】

ダム型式：重力式コンクリートダム
堤体積：約153千 m^3
堤高：63.5m
堤頂長：175.0m
流域面積：169 km^2 （直接136 km^2 、間接33 km^2 ）
湛水面積：1.05 km^2
管理開始：昭和49年4月
所在地：奈良県宇陀市

室生ダム貯水池容量配分図

